

# 宣言署名通信

第10号 2013年3月15日発行

府中市に自然エネルギー社会をめざす都市宣言を求める署名実行委員会

連絡先：〒183-0027 府中市本町2-20-15-205 府中労連気付

Tel 042-333-7744 Fax 042-388-1717 <http://fuchu-sengen.jimdo.com/>

## 市議会 建設環境委員会・本会議での審議報告

3月4日、3月市議会の「建設環境委員会」が行われました。昨年12月の

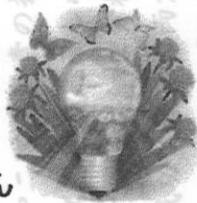
当委員会の傍聴（31名）を上回る35名の方が参加してくださいました。

本間委員長が大学の行事の関係で出席出来ないため事務取扱いの宮井迅吉さんが「再審査にあたっての補足説明」（別紙同封文書）を行いました。委員（議員）から「国の方針が決っていないので、不採択」「スマートシティへの構想は市の方針にもある。府中市には長期計画などほかに喫緊の課題があり、府中市が先がけて内外に宣言を発してことを進めるのは大変。不採択」「府中市が先頭をきって宣言を出す理由は？」「アメリカから原発を維持して欲しい」という要望がある。国の方針に関わる宣言は如何なものか？」など陳情の趣旨からほど遠い発言が相次ぎました。しかし、1名の議員から「宣言をすることで、節電意識が変わる。廃炉を目指すべきだ。人間の力では廃炉にしても容易ではない。採択を主張したい」との発言がありました。採決の結果、残念でしたが賛成1名で「不採択」となってしまいました。退席後、傍聴した方々から不誠実なかつ理に合わない議員の発言等に怒りの声しきりでした。

3月11日「本会議」には7名の方が傍聴に駆けつけてくださいました。当日の最後の議案として審議されました。賛成多数で委員会同様「不採択」となりました。しかし、約三分の一の議員が「不採択非参加」の意思表示をされました。また、「採択に賛成」の立場で、A議員から「地震多発国日本では、原発再稼働は考えられない。原発の稼働により処理が出来ない大量の核のゴミがでてしまう。国の方針転換を待つのではなく、まずは府中市が都市宣言をだすべきだ。」との発言がありました。

結果は「不採択」になりましたが、多くの市議の方々が採択に賛成の意思を示してくださいましたことは、今後の取り組みに大きな励ましとなると考えます。

今後の運動の方向は4月に署名実行委員会の全体会を開催し、協議する予定です。



## 署名運動一周年記念講演集会

2月23日（土）グリーンプラザ7階大会議室に於いて NHK 解説主幹室山哲也氏を講師としてお招きし署名運動一周年記念講演集会を行いました。



80名の参加者の半分以上は、公報などを見て初めて参加された方でした。用意した書籍も売り切れ、その場で「会」（会報会員も含めて）に参加を申し込む方も数名おり、「講演会には参加できないが会に興味がある」と連絡をくれた方もいました。参加者からは「貴重な写真や映像による説明でわかりやすかった」「地球上に生かされている生物の一種でしかないヒトという大きな視点からエネルギーを考えることができた。」「自然エネルギーを考えることは地域をつくり、人のきずなを強めて行くことにつながると思った」「宇宙的規模の視点で考えることができて感激した。」「地震国日本でははやく原発から卒業したい。」「NHK でももっと省エネの番組をつくって欲しい」・・・といった多くの意見と感想が寄せられました。

### ニュース&出来事！

紙の太陽電池開発：「安全・安心で経済的な日本のエネルギー政策」を早期に確立木材パルプを原料にした「紙の太陽電池」を、大阪大学産業科学研究所のグループが開発しました。材質上、環境に優しいことが特徴。製造コストも従来の10万分の1に抑えられるという。厚さ1ミリ以下で折りたたむことができ、災害時に被災地で使うなどの用途が考えられる。（毎日新聞）

八王子市再生可能エネルギー導入検討会：地球温暖化対策の取り組みとして、八王子の特性を活かした再生可能エネルギーの普及促進を図るために、市内における再生可能エネルギーの導入可能性調査の結果を踏まえ、市民、事業者、学識経験者など様々な視点からの意見を聴取し、効果的な導入方法などを検討するため、八王子市再生可能エネルギー導入検討会を立ち上げました。（八王子市HP）



「自然エネルギーを考える会」にご入会ください！自然エネルギーの学習・研究・普及を目的にした会です。署名運動のうねりをさらに拡げるため会に、是非ご入会ください。ご入会申し込み・お問い合わせは宮井迅吉さん（090-7189-1591）までご連絡願います。